

【特定建設作業一覧表】

■騒音規制法に規定する特定建設作業（騒音規制法施行令別表第2）

番号	建設作業の種類	備考
1	くい打機(もんけんを除く)、くい抜機又はくい打くい抜機(圧入式くい打くい抜機を除く)を使用する作業	くい打機をアースオーガーと併用する作業を除く。
2	びょう打機を使用する作業	
3	さく岩機を使用する作業	作業地点が連続的に移動する作業にあつては1日における当該作業に係る2地点間の最大距離が50mを超えない作業に限る。
4	空気圧縮機(電動機以外の原動機を用いるものであって原動機の定格出力が15kW以上のもの)を使用する作業	さく岩機の動力として使用する作業を除く。
5	コンクリートプラント(混練機の混練容量が0.45m ³)又はアスファルトプラント(混練機の混練容量が200kg以上)を設けて行う作業	モルタルを製造するためにコンクリートプラントを設けて行う作業を除く。
6	バックホウを使用する作業	原動機の定格出力が80kW以上の者に限る。一定の限度を超える大きさの騒音を発生しないものとして環境大臣が指定する低騒音型建設機械を除く。
7	トラクターショベルを使用する作業	原動機の定格出力が70kW以上の者に限る。一定の限度を超える大きさの騒音を発生しないものとして環境大臣が指定する低騒音型建設機械を除く。
8	ブルドーザーを使用する作業	原動機の定格出力が40kW以上の者に限る。一定の限度を超える大きさの騒音を発生しないものとして環境大臣が指定する低騒音型建設機械を除く。

■振動規制法に規定する特定建設作業（振動規制法施行令別表第2）

番号	建設作業の種類	備考
1	くい打機(もんけん及び圧入式くい打機を除く)、くい抜機(油圧式くい抜機を除く)又はくい打くい抜機(圧入式くい打くい抜機を除く)を使用する作業	
2	鋼球を使用して建築物その他の工作物を破壊する作業	
3	舗装版破碎機を使用する作業	作業地点が連続的に移動する作業にあつては1日における当該作業に係る2地点間の最大距離が50mを超えない作業に限る。
4	ブレーカーを使用する作業(手持式を除く)	作業地点が連続的に移動する作業にあつては1日における当該作業に係る2地点間の最大距離が50mを超えない作業に限る。